

会の目的

1. 女性メッセンジャーのネットワークを構築し、女性間での協力、情報交換の場を提供する。
2. TPCでのメッセージを担当すると共に、要請があった場合には、教会、集会への女性メッセンジャーの紹介を行う。
3. 若手の女性メッセンジャーの育成をする。

地域の5教会が合同でバザーを開催

エシユルンキリスト教会

平石 加代子 (TWM事務局)

市川市行徳地区の5つの教会が、今年初めて合同で「市民クリスマスコンサート」を開催することになりました。12月21日(土)午後7時～行徳文化ホール I&I を借りての本格的なクリスマス集会です。

今までも、一緒に駅前でキャロリングをしたり、定期的に牧師同士の交流会を持つなどして祈りあい励ましあってきた、1つの結果です。



長い期間、日本のキリスト教会は成長が思わしくなく、最近では、将来が案じられるというようなことばかりが耳に入ってきます。そして、小さな教会で出来ることは限られてしまい、なかなか大掛かりな伝道プログラムにチャレンジできずにいます。

今回、5つの教会が集まったことで、様々なことが可能になりました。人員や必要経費などといったこともありますが、それぞれの教会には、素晴らしい賜物を持った方たちがいます。例えばミーティングの席で、「通訳は入れる？」と誰かが言うと、「英語と韓国語と中国語かな？ 手話通訳もあった方がいいよね。」「英語は、〇〇姉に頼むよ。」「中国語はこっちで大丈夫。」「機材は、うちの教会にありますよ。」「手話通訳は手配できます。」といった風で、アイデアが出されると、その場でドンドン話が進んでいくのです。



そのような話し合いの中から、「必要経費のためと、教会間の一致とクリスマスコンサートの宣伝を兼ねて、バザーをしよう！」という意見が出ました。当日は、牧師たちが出ていって、路上で宣伝し、キッチンでは暑い中チヂミやトッポギを作る婦人たち。同じ地域に使命を受けた教会が一致団結して、伝道していくとき、それは、人の想いをはるかに超えて素晴らしい働きになっていきます。

神様は祝福してくださり、期待以上の収益を与えてくださいました。そしてその上、ゴスペルの指導を下さっているケン・テイラーさんを通して、コンサート当日にレイ・シドニーさんをスペシャルゲストにお迎えできることになったのです！

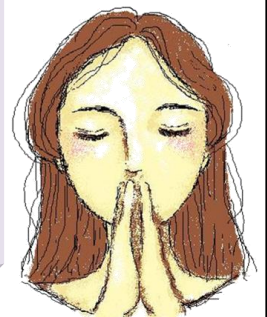
これからクリスマスまで、益々一致団結して準備し、この地に住む人たちに神様の愛を、福音を、お伝えできるように仕えてまいります。



Prayers

祈りは現実を変えるための第一歩です！

1. TWMメンバーが、お互いの働きに興味を持ち、良い連携が出来るように。
2. 日本に素晴らしい女性メッセンジャーがたくさん、おこされるように。
3. 教会が、地域のコミュニティの中心となるように。
4. 若い働き人がたくさんおこされ、無牧の教会がなくなるように。
5. 日本と世界のリバイバルのために



TPC お昼の礼拝奉仕

October

3日(木) 岩本直美

(日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)
バングラデシュ派遣ワーカー(看護師))

4日(金) 霜朋子

(マスタードシードミニストリー 主宰)

5日(土) 市川セツ子

(セツ子の部屋 主宰)

6日(日) 朝比奈二三代

(ハウスチャーチぶどうの木 主宰)

9日(水) 高野領子

(Blue sky church 主宰
JTJ 宣教神学校 学生)

10日(木) 平岡恵

(宣教師)

12日(土) 所美保

(となりびとキリスト教会 牧師)

15日(火) 恵子ホームズ

(アガペワールド 代表)

19日(土) 高清水千秋

(東京オリーブ教会 副牧師)

29日(火) 長尾順子

(チャーチ・オブ・ゴッド 川崎教会
駒岡ホルン家の教会 伝道師)



ダニエル祈禱会のご案内

ダニエル祈禱会は、韓国のオリエン教会で始まった祈禱会です。

霊的回復を夢見る連合祈禱会として、毎年11月1日から21日まで21日間、各教会がそれぞれの場所で、インターネットの生中継を通して参加する祈禱会です。

日本と韓国は時差がないため、リアルタイムで参加することができます。

昨年、日本でも160を超える教会が参加しました。

21日間、全部は無理でも1日だけでも、参加してみませんか？

詳細はHPをご覧ください <https://www.danielprayer.org/jpn/biz/main/JpnMain.do>



今月のコラム

礼拝での賛美について思うこと その③

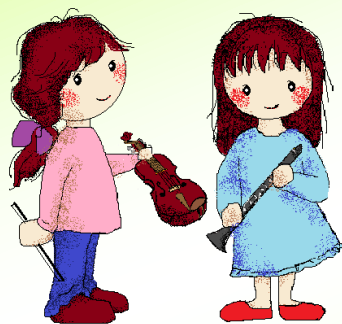
お昼の礼拝が終わって、一人のご婦人が「ピアノ上手ですね」と、声をかけてくださいました。その方のお話では、私はいつも、礼拝前の5分間ほど、ピアノで前奏をしますが、それが新鮮だったのだそうです。彼女は、礼拝前は静まり、礼拝の中の前奏もなるべく短くと、指導されていたそうです。

礼拝前の奏樂があった方が良いのか、無い方が良いのか。どちらにも、良さはあると思います。大切なのは、そこに集まった会衆が、礼拝を前にして、どうしたら、心を落ち着けて静まれるかということだからです。

こういう時、奏樂者は、「礼拝者たちに仕える」という姿勢が求められます。簡単に言うと、奏樂者の演奏会になってはいけないということです。

宗教改革があった頃、教会では様々な楽器を使っての演奏がなされていました。礼拝が演奏会のようになってしまうのでしょうか。その後、カトリック教会ではオルガン以外の楽器を用いなくなりました。(近年は変わったようですが。)

奉仕者たちの、礼拝に臨む姿勢が問われます。



<事務局より>

いつもお祈り感謝します！取り上げて欲しい話題などがありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。

(平石 Mail ; myrtus@mb.infoweb.ne.jp)

TPC 女性メッセンジャーの会

会長 保田みゆき
会長代理 朝比奈二三代
事務局 平石加代子
サポート 所美保

千代田区神田駿河台2-1 OCC 404号
東京プレーヤーセンター内
TEL & FAX 03-5577-6365
Mail; info@tpc365.com

各種ご入金や献金は下記の口座にお願いいたします

(口座名) TPC 女性メッセンジャーの会

ゆうちょ銀行からご入金の場合 記号10110 番号27951511

他の金融機関からご入金の場合 店番018 (普通) 番号2795151